



ご見学
できます
(要予約)

「SHINKAの家10 街なかの家」

0120-806-012

■1階のパブリック空間と

2階のプライベート空間の使い分け

K子 2階のホール(写真⑥)は広く採っていますが、どんなスペースなのですか？

ガイド ここは室内干しの空間として提案しています。共働きだったり、街なかではプライバシーを気にしたり、花粉症の方も多いので、室内干しする家庭がとて増えています。実際に私たちのお客様からもこの室内干しスペースは大変ご好評いただいています。

K子 2階にバスルームがありますね。

ガイド この「SHINKAの家10」は、1階はパブリックな空間として、2階はプライベートな空間としての区分けをはっきりしています。例えば1階でご主人がおきやくをしても、奥様は小さいお子さんと2階へ上がって入浴して休むことができます。バスルームが1階だと来客中に入りづらいですね。洗濯物をバルコニーにすぐ干せたり、片付けたりと家事効率も良いです。

K子 うちは共働きだから、この室内干しは必須ですね。洗面室とバスルームを2階にするのもいいかも。

ガイド 洗濯物が山のように積まれた状態や、糸くずや髪の毛が落ちたり、そういった生活のものが1階にないので、リビングがいつもきれいに保てますし、来客の時もあわてません。2階のバスルームは、特に共働き世帯の方にとっても便利です。

■心の豊かさを感じながら育つ家族と家

K子 「SHINKAの家10」は、家族のことはもちろん、暮らしやすさもとことん考えた家ですね。

ガイド ありがとうございます。気持ちいいこととは、生活のストレスがないということではないでしょうか。街なかで、土地も広くはありませんから、その中で家が気持ちよさを自給自足し、ご家族が心の豊かさを感じることはとても大事なことです。「わが家が一番いい」と思えることで、いやなことがあっても、家に帰ればニコっと笑顔になる。それが心の豊かさにもつながり、お子さんも健やかに育つてゆくのではないのでしょうか。

K子 自分たちの暮らしを具体的にイメージできたし、家族が大切にしたいことや必要なことが見えてきました。

ガイド 快適に美しく暮らすための壁面収納や自然を家の中に取り込む工夫など、紹介したいことがまだまだあります。今度はご家族そろってお越しください。